

令和2年度広島大学光り輝き入試

AO入試【総合評価方式I型】

総合科学部 総合科学科

試験問題

小論文

令和元年 11月 23日

自 10時00分

至 12時00分

答案作成上の注意

- 1 この問題冊子には、小論文の問題があります。
総ページは3ページです。
- 2 解答用紙は3枚、下書き用紙（色あり）は3枚です。解答
はすべて解答用紙に記入しなさい。
- 3 解答はすべて解答用紙の所定の箇所に横書きで記入しな
さい。
- 4 受験番号は、すべての解答用紙の受験番号欄に必ず記入し
なさい。
- 5 配付した解答用紙及び講義資料は持ち出してはいけませ
ん。

空 欄

講義を聴き、以下の問い合わせに答えよ。

問1 三平方の定理という科学的事実を提示する方法は、歴史的にどのように変化したか。

講義の内容に即して説明せよ。(200字程度)

問2 ニュートンの運動法則の発見が、それまでの自然観にどのような変化をもたらした

か。講義の内容に即して説明せよ。(200字程度)

問3 科学的事実が確立された歴史上の経緯や変遷を知ることに意義があるとすれば、そ

れはどのような点であると言えるだろうか。講義で取り上げた内容や自身の知見など、理由を示しながら、あなたの考えを述べよ。(600字程度)